

2005年8月30日
NO. 10

あるがまま

発行
福山市職員労働組合
障害労働者連絡会



意見交換の場で体験報告



総合案内前でミーティングする体験者

七月二十二日に福山市民病院内のバリアフリー度のチェックを障害者連から視覚障害者二人、肢体障害者三人（内車椅子利用者二人）で参加し行われました。

この取り組みは、福山市民病院が病院機能評価に対応していくとともに、今後の病院運営に役立てていくため、障害者の協力を得て、病院のハード面やソフト面から院内のバリアフリー度のチェックを行い、患者サービスが十分果たされているか院内のバリアフリー度を評価することを目的として行われた業務です。



内容については、病院の通常業務体制のなかで参加者が患者として外来及び入院を体験することにより、それぞれが体験により感じたことを病院職員との意見交換の場で報告しました。

体験して初めて経験するバリアがまだまだあることを痛感するとともに、このことを障害者連の課題として受けとめ、改善できるように取り組んでいきたいと思えます。

福山市民病院バリアフリー度チェック

バリアフリーチェック体験報告内容の主なもの



☆ 視覚障害者からの体験報告

- ・ 総合案内から外来受付、また、他科や入院時の病棟への案内（誘導）は、不安なく親切な対応だった。
- ・ 外来受付で椅子に座って待つときは、椅子がどこにあるか椅子に触らせて確認させてほしい。
- ・ 心電図検査でベッドに横になるときは、ベッドと枕の位置がどこにあるか触らせて確認させてほしい。
- ・ レントゲン室で番号の前の待合椅子で待つときは、その番号の前の待合椅子まで案内してほしい。
- ・ 点字誘導ブロックがバス昇降場から院内の総合案内までしか設置されていない。
- ・ 院内に点字誘導ブロックがないため、視覚障害者が外来待合椅子にぶつかる。
- ・ この機会に、視覚障害者への対応（誘導方法等）について、病院職員を対象に体験研修等を行ってほしい。

☆ 車椅子利用者からの体験報告

- ・ 外来受付及び会計・薬剤窓口では、カウンターの外に出て同じ目線で親切に対応してくれた。
- ・ 1階車椅子用トイレの内側鍵の位置が高すぎる。
- ・ エレベーター内の車椅子利用者用カガミの位置を乗り込もうとする人が見える位置に調整してほしい。
- ・ 入院体験では、病棟説明等、車椅子を押すスピードも安心でき、説明もわかりやすかった。
- ・ テレビカード販売機が高すぎて買うことができない。
- ・ 病棟の掲示物の位置が高すぎて車椅子から見るができない。

表



①

車椅子利用者のチェック

- ① 総合案内カウンター
カウンターはちょうどよい高さで、外来受付まで案内をしてくれる。
- ② 外来（再来）受付機
ちょうどよい高さであるが、はじめての操作は説明がほしい。
- ③ 眼科・産婦人科外来待合
待合椅子の間を車椅子で通行できるが、両方に患者さんが座ると通りにくいと思われる。
- ④ レントゲン受付
受付窓口から外に出てわかりやすく説明を受けた。
- ⑤ 薬剤窓口
カウンターは少し高いがカウンターの外へ出てきて説明してくれた。
- ⑥ 会計（自動清算機）
紙幣挿入口が少し高いが何とか使用できる。待ち時間が軽減されたとのこと。
- ⑦ 入院受付
カウンターの高さもいい感じ、この後、病棟まで案内をしてくれた。
- ⑧ 病室での入院説明
車椅子を押しての病棟案内は不安なく、説明もわかりやすかった。



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



①

視覚障害者のチェック

- ① 総合案内カウンター
総合案内まで以外は、点字誘導ブロックが整備されていない。この後、外来受付まで案内（誘導）してくれた。
- ② 外来受付
丁寧な対応で説明もわかりやすい。
- ③・④採血室、病棟への案内（誘導）
不安なく目的の科へ行くことができた。



②



③



④

裏